

作品名
作品概要

TMMK レクサスディスプレイ ミノミラック

TMの人間工学的負担を改善

ミノミグループから生産工程へレクサスディスプレイを納品

改善前

1. ミノミチームのメンバーは、ディスプレイをボックスとステージにプッシュカートに積み込みます。TM は、通路の向こう側にある生産プロセスまでカートを押します。
2. ミノミチームのメンバーは、フローラックを処理するために各ボックスを個別に降ろします。
3. 箱の重量により積載高さが標準より高くなります。メンバーに負担がかかります。
4. チームメンバーがかがんでダンネージを拾い上げると、エルゴの負担が発生します。
5. 生産チームのメンバーは、ダンネージを空にするためにかがまなければなりません。人間工学的な負担が生じます。



着眼点

Lexus ディスプレイの搬送とダンネージの取り扱いは、ミノミと生産チームのメンバーに人間工学的な負担をかけます。

原動力	その他
力の伝達機構	その他

改善後

1. ミノミチームのメンバーがディスプレイを箱に積み込み、フローラックのステージに載せます。
2. フローラックの高さは、ボックスの重量による積載高さの安全基準を下回っています。
3. ミノミチームのメンバーは、フローラックを通路の向こう側に押し、フローラックの処理と同期します。
4. ミノミチームのメンバーがロックを解除し、上部のローラーを持ち上げてディスプレイをフローラックに降ろします。支柱の補助を受けます。
5. 同期後、ダンネージはプロセスからミノミフローラックに自動的にアンロードされます。
6. ダンネージのためにかがむ必要がなくなるように、生産フローラックにワンタッチダンプを追加しました。



効果

Lexus ディスプレイの搬送は、ミノミチームメンバーへの N=0 の人間工学的負担で実行できるようになりました。ワンタッチを追加することで、生産チームのメンバーにかかる人間工学的な負担も軽減されます。